

す・ま・い・る



第3号
令和2年3月発行
枚方市PTA協議会
子ども人権啓発委員会

～子ども人権啓発委員会では 委員や 一般会員の皆さんと
共に考え 共に学ぶことを 大切にしています～

今年度、子ども人権啓発担当をして頂いた委員の皆さん、PTA会員の皆さん、
1年間ありがとうございました。
子ども人権啓発委員会の活動が、皆さんの子育ての
ヒントになるきっかけとなれば幸いです。
子ども達の成長を感じながら子育てを楽しんでいきましょう。

☆ 第2回 子ども人権啓発委員会 全体会 ☆

『思春期までに 自分で動ける子に育てる5つの極意』

講師：
やまだともこ先生

1月30日(木)
10:00 ~12:00

於 輝きプラザきらら 7 階大研修室

【今回のテーマである "5つの極意" とは…】

- ①信じる…子どもは向上心を必ず持っている
- ②待つ…先走って子どもの未来を決めつけない
- ③聴く…評価、判断せず受け止める、受け入れる (YES、BUTではなくYES、ANDで会話する)
- ④認める…徹底的にできているところにフォーカスする (自分で靴をはけるようになったなど)
- ⑤捨てる…親がやるべきと思っていることを捨てる (勉強させなくては→やるに越したことはない)

子どもに「何回言ったらわかるの!」とイライラしてしまったことは誰でもあるかと思います。「人を変えようとしても意味がないことを何度も学習しているはずなのに!」です。それならば自分からの声掛けを変えてみる方が簡単です。親から見たらやる気がなく見える子も必ず成長しています。子どもと親のシアワセは違うんだということを理解して、子どもに依存するのではなく、自分の将来像を話せる親の姿を見せましょう。「過去と他人は変えられない、未来と自分は変えられる」

～講演会内容より～

- ・親の価値観を押し付けていたことを反省し、未来を変えていけたらと思いました。
- ・日頃の言葉使いや言い回しを変えると周りの反応や対応が変わってくるのかと思いました。自分が変わって周りも変える、1つ1つ気付いた所からやっと思いいます。
- ・5つの極意で、もう少しゆるんでもいいんだ、楽しく子育てしてみようと思うことができました
- ・思春期の子どもに対する親の心得5か条で、親らしい親になろうと無理せず、子どもに助けてもらってもいいんだと気が楽になりました。

この他にもたくさんの前向きなコメントを頂きました

皆さまからのコメント



令和元年度 子ども人権啓発委員会 活動報告



第1回全体会 講演 『正しく知ろう、子どもと大人の発達障害!』 講師 近藤善枝 先生 (枚方市立小学校『心の教室』相談員)	第1,2回分散会 少人数制グループトーク 中村先生、服部先生 第3回分散会 ワークショップ 『子育てで楽しかったこと 苦労したこと』 講師 近藤善枝 先生	第2回全体会 講演 『思春期までに自分で動ける子に育てる 5つの極意』 講師 やまだともこ 先生 (プレシャス・マミーコーチ)
---	--	---

※上記全て、輝きプラザきららにて開催



近藤善枝先生



やまだともこ先生

- ・枚方市PTA協議会実行委員会 月1回出席
- ・枚方市子ども人権啓発委員会役員会 月1回開催
- ・子ども人権啓発委員会だより『す・ま・い・る』 年3回発行
- ・市P協杯ソフトバレーボール大会などの枚方市PTA協議会関連行事に協力
- ・充て職会議出席

1年間の活動にご参加・ご協力頂きまして
ありがとうございました

この活動が皆様の今後の子育てのヒントに
なりますこと 心より願っております

枚方市PTA協議会
ホームページ

<http://e-pta.net/>

